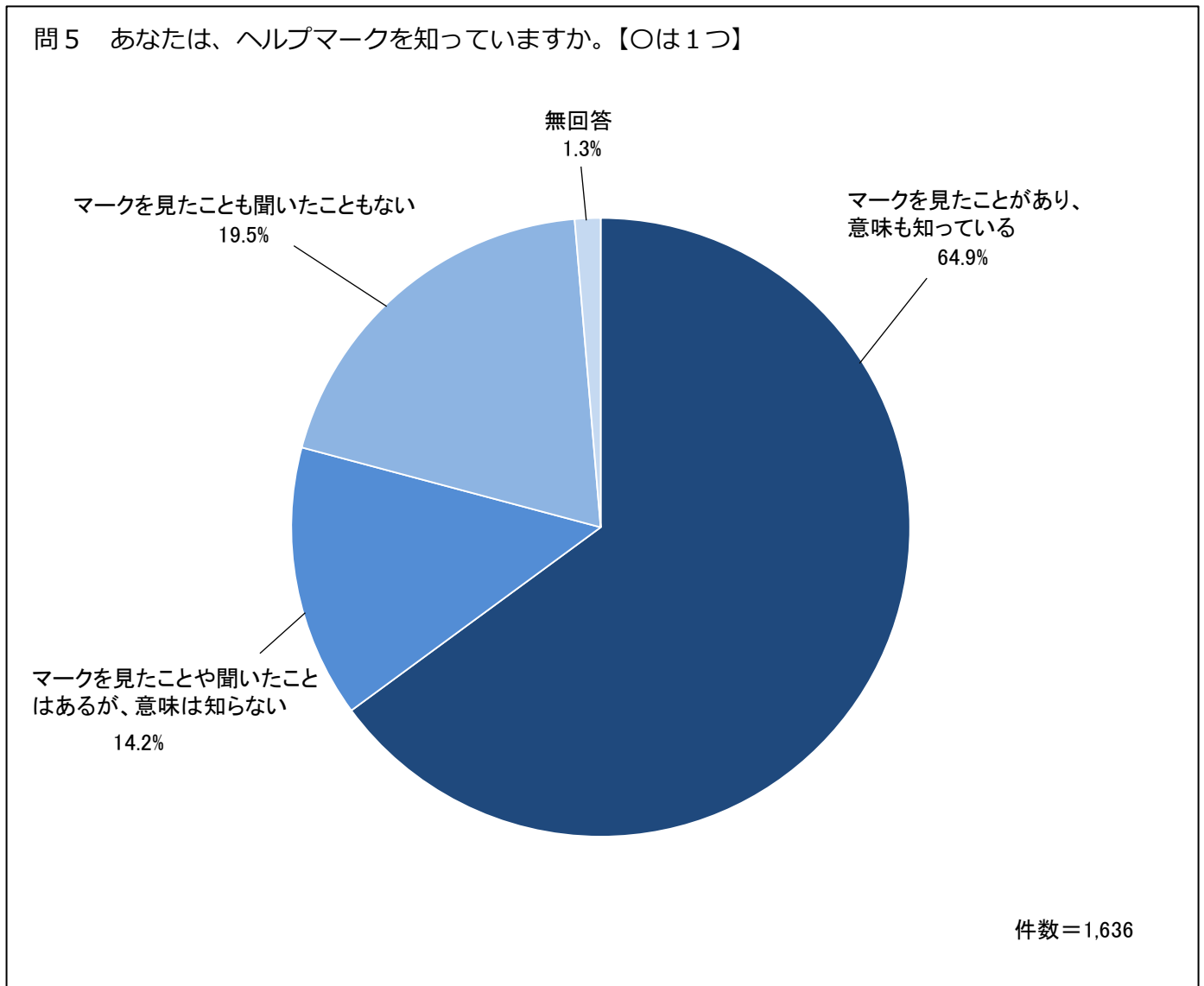


2 ヘルプマーク及び身体障害者補助犬について

(1) ヘルプマークの認知度

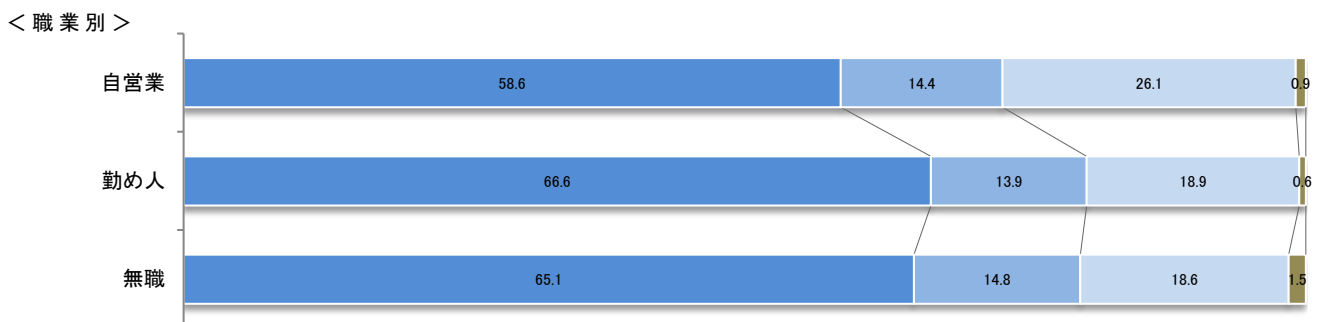
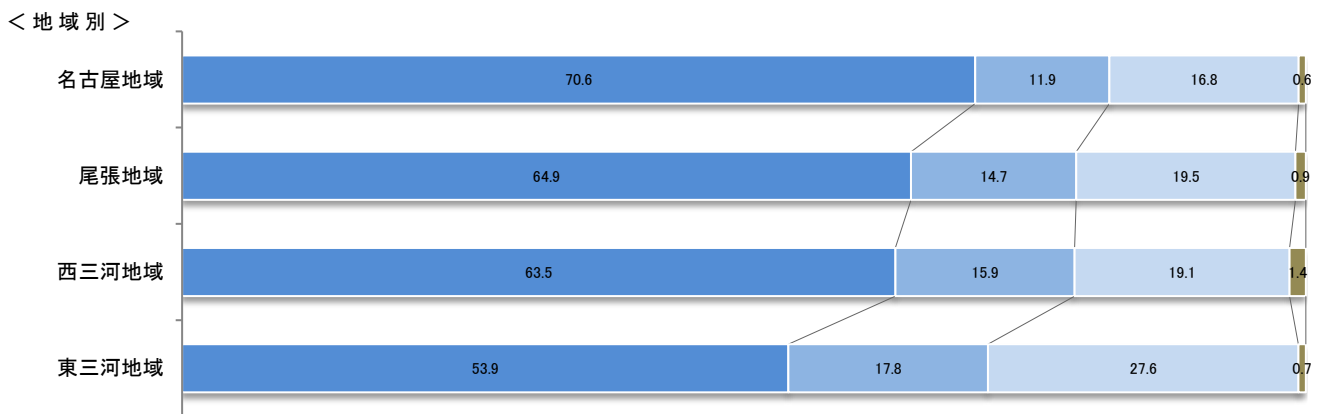
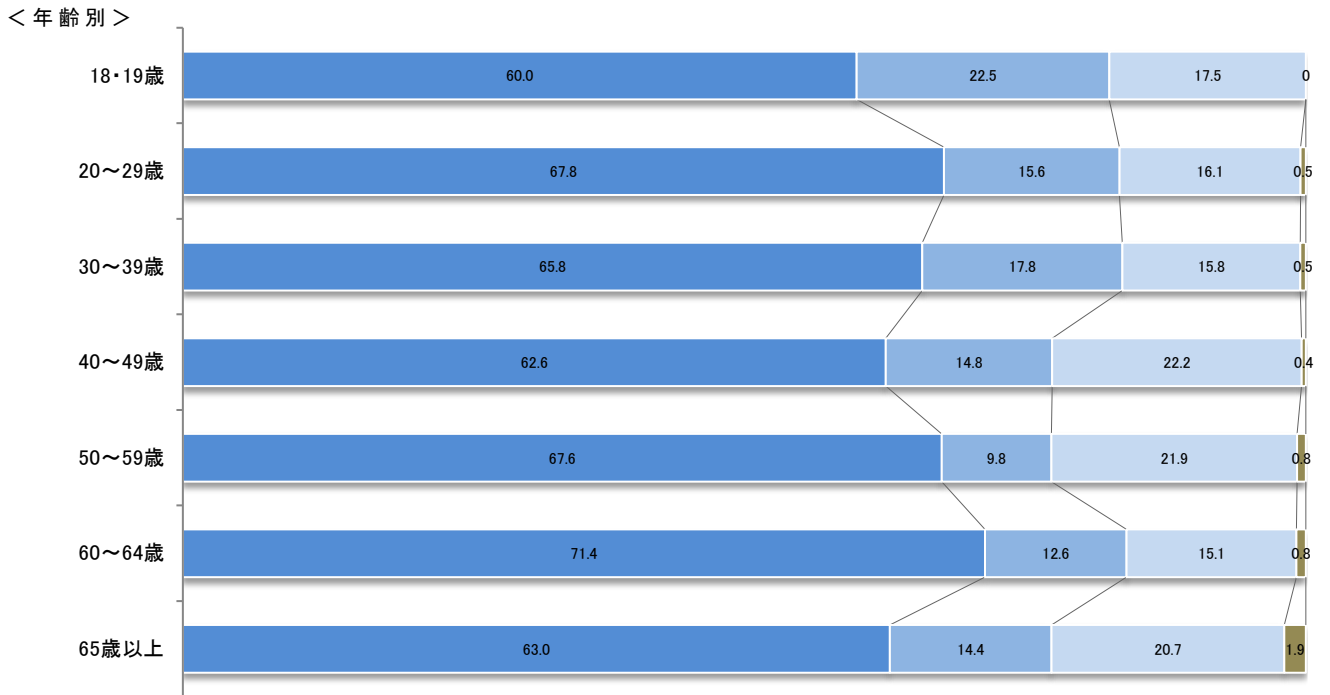
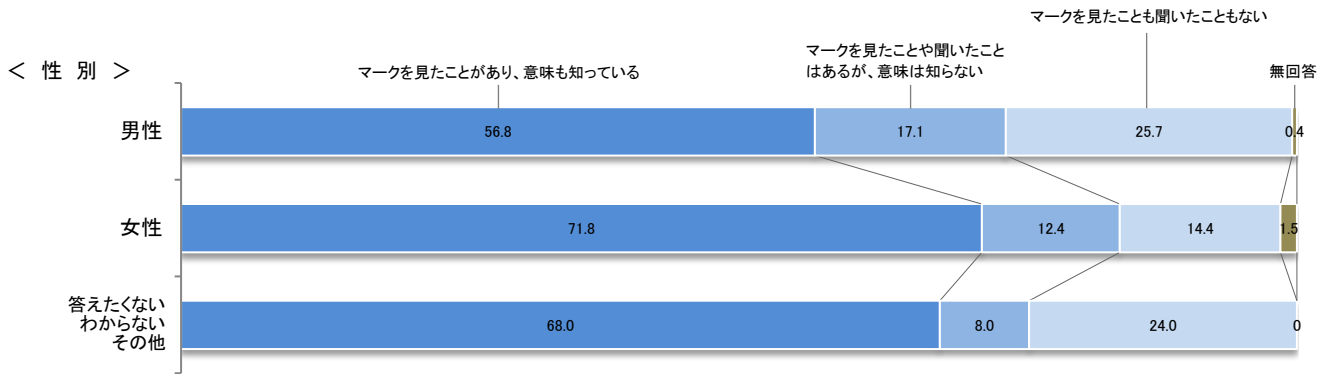
「マークを見たことがあり、意味も知っている」が 64.9%



ヘルプマークの認知度について、「マークを見たことがあり、意味も知っている」と答えた人の割合が 64.9%と最も高く、続いて「マークを見たことも聞いたこともない」(19.5%)、「マークを見たことや聞いたことはあるが、意味は知らない」(14.2%)の順となっている。

ヘルプマークの認知度(性別、年齢別、地域別、職業別)

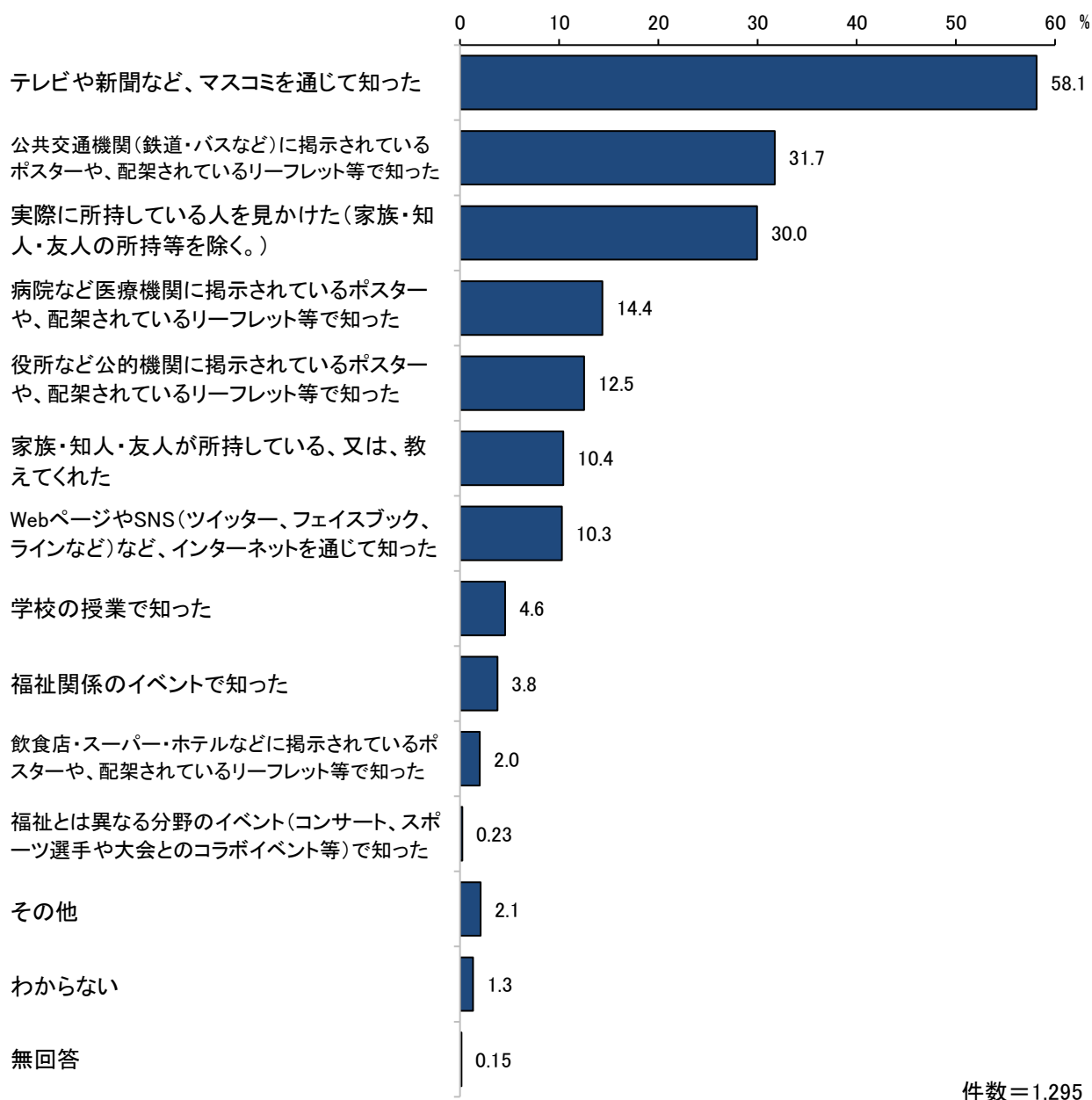
(%)



(2)ヘルプマークを知ったきっかけ

「テレビや新聞など、マスコミを通じて知った」が 58.1%

問6 《問5で、「1 マークを見たことがあり、意味も知っている」又は「2 マークを見たことや聞いたことはあるが、意味は知らない」と答えた方にお聞きします。》
あなたは、どのようにしてヘルプマークを知りましたか。【〇は複数可】



ヘルプマークを知ったきっかけについて、「テレビや新聞など、マスコミを通じて知った」と答えた人の割合が 58.1%と最も高く、続いて「公共交通機関(鉄道・バスなど)に掲示されているポスターや、配架されているリーフレット等で知った」(31.7%)、「実際に所持している人を見かけた(家族・知人・友人の所持等を除く。)」(30.0%)の順となっている。

ヘルプマークを知ったきっかけ(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

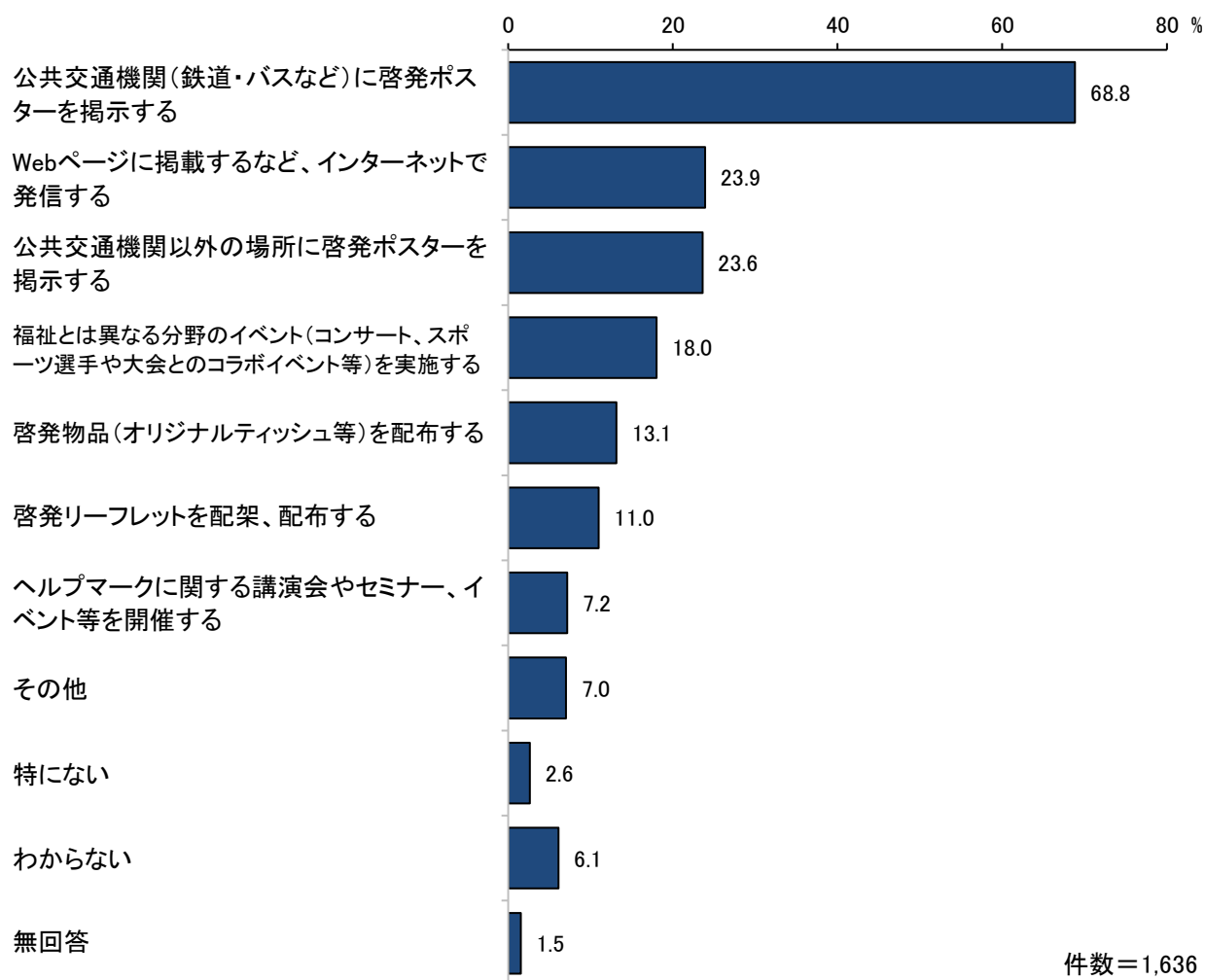
	テレビや新聞など、マスコミを通じて知った	公共交通機関(鉄道・バスなど)に掲示されているポスターや、配架されているリーフレット等で知った	実際に所持している人を見かけた(家族・知人・友人の所持等を除く。)
< 性別 >			
男 性	56.0	33.2	25.4
女 性	59.8	31.0	33.4
答えたくない わからない その他	47.4	26.3	15.8
< 年齢別 >			
18歳・19歳	30.3	27.3	36.4
20～29歳	34.1	34.7	38.6
30～39歳	51.5	27.8	32.0
40～49歳	56.0	27.3	30.6
50～59歳	68.2	30.8	26.3
60～64歳	74.0	33.0	26.0
65歳以上	65.8	35.2	27.0
< 地域別 >			
名古屋地域	55.6	37.2	33.9
尾張地域	57.8	30.4	30.2
西三河地域	60.6	28.8	28.5
東三河地域	63.3	27.5	18.3
< 職業別 >			
自営業	64.2	33.3	22.2
勤め人	54.2	31.4	31.0
無職	62.7	32.8	29.4

	病院など医療機関に掲示されているポスターや、配架されているリーフレット等で知った	役所など公的機関に掲示されているポスターや、配架されているリーフレット等で知った	家族・知人・友人が所持している、又は、教えてくれた
< 性別 >			
男 性	13.3	12.7	8.5
女 性	15.4	12.7	12.1
答えたくない わからない その他	10.5	5.3	0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	3.0	0	9.1
20～29歳	8.5	6.8	10.8
30～39歳	13.6	8.9	10.1
40～49歳	15.8	12.0	13.9
50～59歳	11.6	15.2	11.1
60～64歳	14.0	11.0	8.0
65歳以上	19.1	17.1	9.2
< 地域別 >			
名古屋地域	14.0	11.4	11.9
尾張地域	15.8	13.4	11.9
西三河地域	13.5	11.7	7.3
東三河地域	11.9	14.7	6.4
< 職業別 >			
自営業	13.6	16.0	9.9
勤め人	13.2	12.0	10.8
無職	16.2	12.6	9.6

(3) ヘルプマークの趣旨を広めるために効果的だと思う取組

「公共交通機関(鉄道・バスなど)に啓発ポスターを掲示する」が 68.8%

問7 ヘルプマークの趣旨を広めるために、あなたが効果的だと思う取組は何ですか。【〇は複数可】



ヘルプマークの趣旨を広めるために効果的だと思う取組について、「公共交通機関(鉄道・バスなど)に啓発ポスターを掲示する」と答えた人の割合が 68.8%と最も高く、続いて「Web ページに掲載するなど、インターネットで発信する」(23.9%)、「公共交通機関以外の場所に啓発ポスターを掲示する」(23.6%)の順となっている。

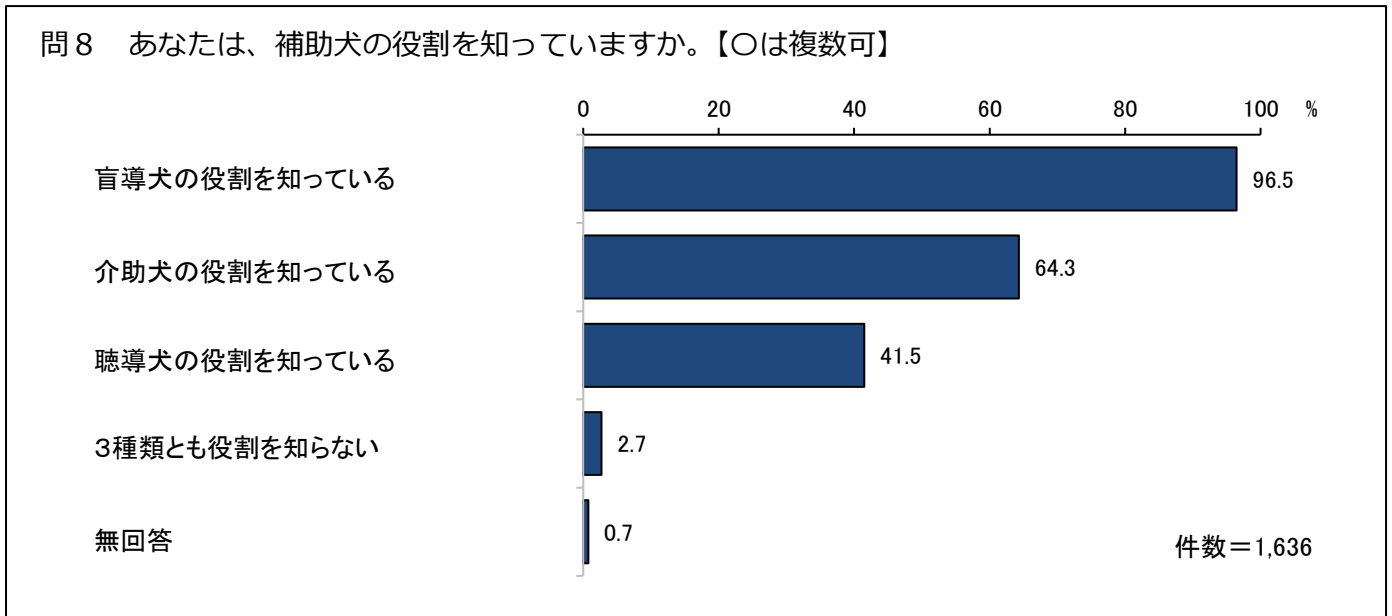
ヘルプマークの趣旨を広めるために効果的だと思う取組(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

	公共交通機関(鉄道・バスなど)に啓発ポスターを掲示する	Webページに掲載するなど、インターネットで発信する	公共交通機関以外の場所に啓発ポスターを掲示する
< 性別 >			
男性	64.8	23.6	23.1
女性	72.6	24.5	24.1
答えたくない わからない その他	68.0	24.0	28.0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	67.5	35.0	7.5
20～29歳	71.1	35.1	14.7
30～39歳	74.3	33.7	24.3
40～49歳	67.8	30.7	25.2
50～59歳	68.0	27.3	24.2
60～64歳	73.1	24.4	27.7
65歳以上	66.6	9.8	26.7
< 地域別 >			
名古屋地域	76.5	26.9	24.3
尾張地域	66.9	22.8	25.5
西三河地域	64.3	22.6	19.4
東三河地域	65.8	24.3	24.3
< 職業別 >			
自営業	61.3	18.0	28.8
勤め人	70.2	27.9	23.5
無職	69.3	20.6	22.1

	福祉とは異なる分野のイベント(コンサート、スポーツ選手や大会とのコラボイベント等)を実施する	啓発物品(オリジナルティッシュ等)を配布する	啓発リーフレットを配架、配布する
< 性別 >			
男性	16.0	11.5	12.3
女性	19.5	14.5	10.2
答えたくない わからない その他	32.0	16.0	4.0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	17.5	22.5	5.0
20～29歳	13.3	14.7	3.8
30～39歳	23.8	14.4	5.0
40～49歳	22.2	16.7	8.1
50～59歳	19.9	10.2	12.9
60～64歳	20.2	10.1	15.1
65歳以上	14.4	11.9	16.5
< 地域別 >			
名古屋地域	18.6	14.9	11.3
尾張地域	18.3	11.9	11.3
西三河地域	18.8	13.0	10.4
東三河地域	14.5	13.2	10.5
< 職業別 >			
自営業	19.8	9.9	12.6
勤め人	19.3	12.9	10.0
無職	16.2	14.8	12.1

(4) 役割を知っている補助犬の種類
「盲導犬の役割を知っている」が 96.5%



役割を知っている補助犬の種類について、「盲導犬の役割を知っている」と答えた人の割合が 96.5%と最も高く、続いて「介助犬の役割を知っている」(64.3%)、「聴導犬の役割を知っている」(41.5%)の順となっている。

役割を知っている補助犬の種類(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

盲導犬の役割を知っている

介助犬の役割を知っている

聴導犬の役割を知っている

< 性別 >

男 性

女 性

答えたくない
わからない その他

< 年齢別 >

18歳・19歳

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～64歳

65歳以上

< 地域別 >

名古屋地域

尾張地域

西三河地域

東三河地域

< 職業別 >

自営業

勤め人

無職

3種類とも役割を知らない

< 性別 >

男 性

女 性

答えたくない
わからない その他

< 年齢別 >

18歳・19歳

20～29歳

30～39歳

40～49歳

50～59歳

60～64歳

65歳以上

< 地域別 >

名古屋地域

尾張地域

西三河地域

東三河地域

< 職業別 >

自営業

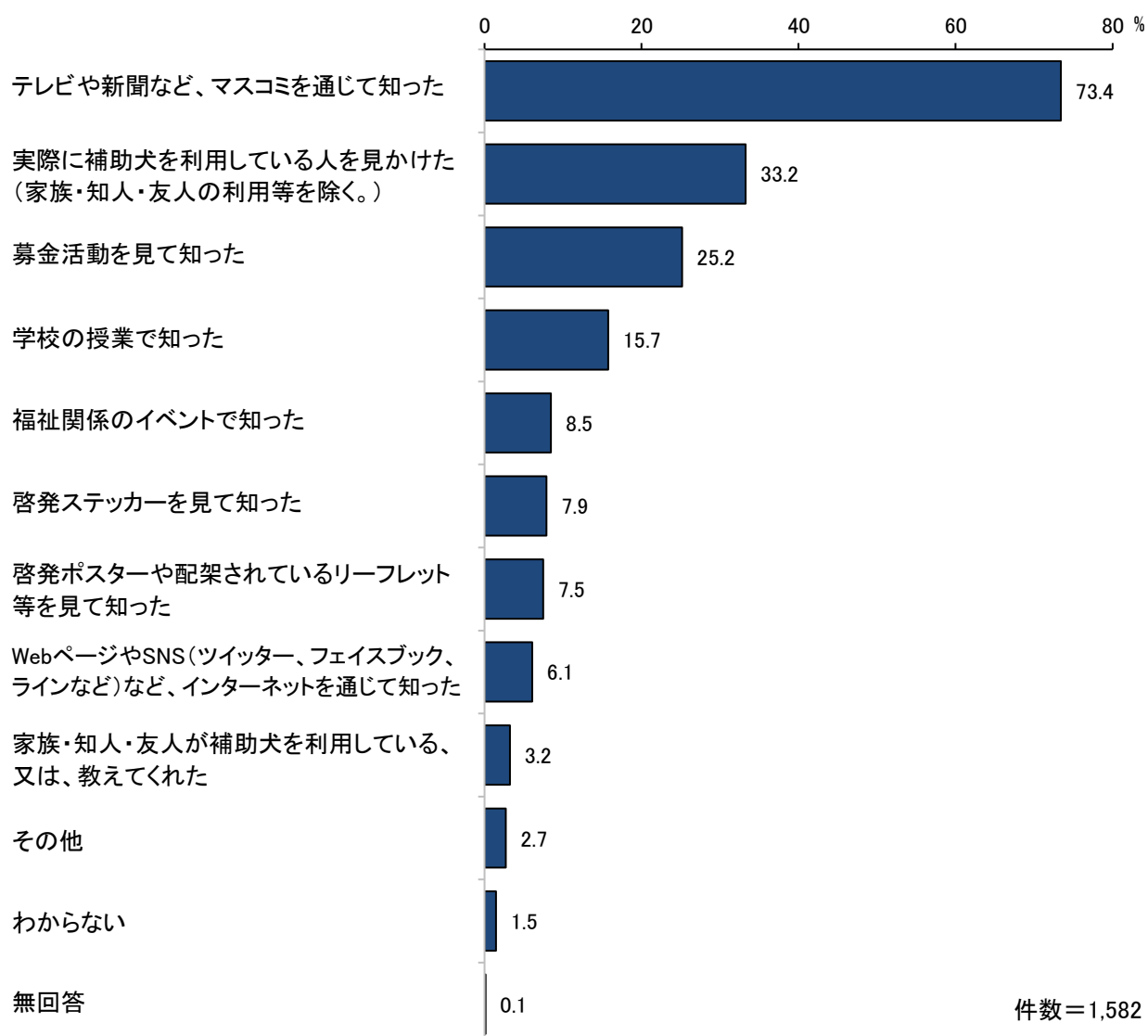
勤め人

無職

(5) 補助犬を知ったきっかけ

「テレビや新聞など、マスコミを通じて知った」が 73.4%

問9 《問8で、「1」～「3」の補助犬の役割を知っていると答えた方にお聞きします。》
あなたは、どのようにして補助犬のことを知りましたか。【〇は複数可】



補助犬を知ったきっかけについて、「テレビや新聞など、マスコミを通じて知った」と答えた人の割合が 73.4%と最も高く、続いて「実際に補助犬を利用している人を見かけた(家族・知人・友人の利用等を除く。)」(33.2%)、「募金活動を見て知った」(25.2%)の順となっている。

補助犬を知ったきっかけ(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

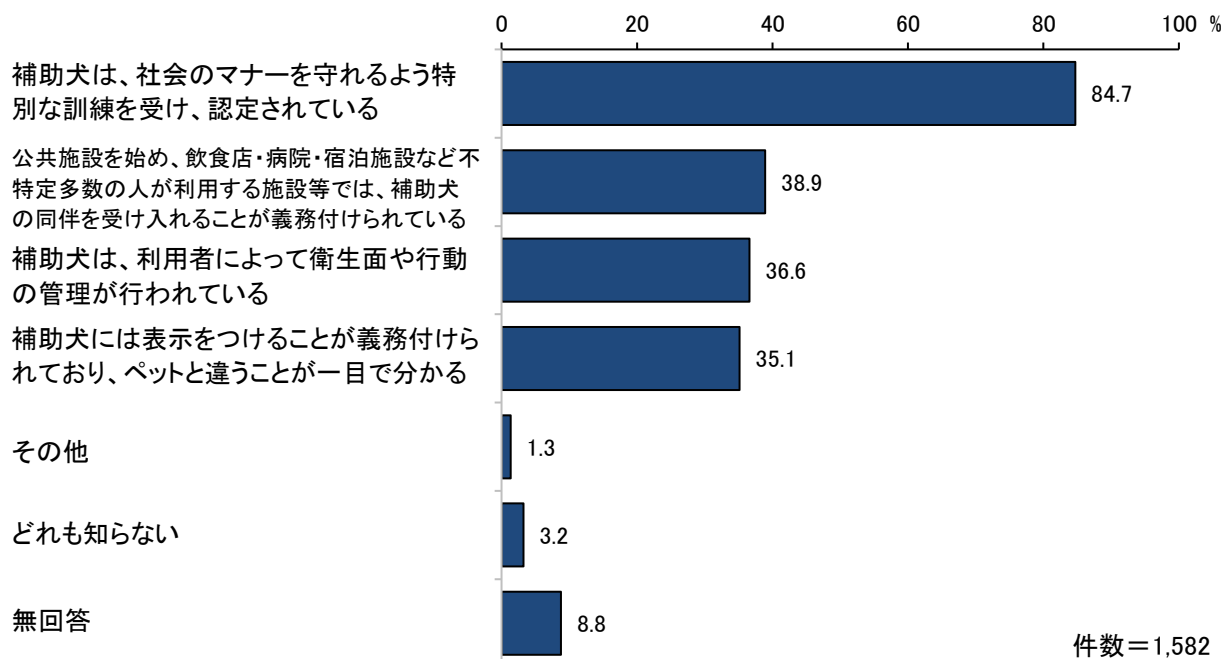
	テレビや新聞など、マスコミを通じて知った	実際に補助犬を利用している人を見かけた(家族・知人・友人の利用等を除く。)	募金活動を見て知った
< 性別 >			
男 性	71.0	31.3	20.4
女 性	75.5	35.6	29.1
答えたくない わからない その他	63.6	18.2	18.2
< 年齢別 >			
18歳・19歳	46.2	15.4	7.7
20～29歳	52.7	27.6	15.8
30～39歳	67.3	39.7	19.6
40～49歳	76.3	33.6	20.2
50～59歳	79.8	31.3	29.4
60～64歳	81.0	35.3	28.4
65歳以上	79.6	35.2	32.2
< 地域別 >			
名古屋地域	72.4	38.3	28.9
尾張地域	73.4	33.7	26.5
西三河地域	75.1	30.3	22.8
東三河地域	72.1	23.8	14.3
< 職業別 >			
自営業	75.5	34.0	24.5
勤め人	72.1	34.2	25.0
無職	75.2	32.4	25.7

	学校の授業で知った	福祉関係のイベントで知った	啓発ステッカーを見て知った
< 性別 >			
男 性	13.5	7.8	6.2
女 性	17.1	9.1	9.2
答えたくない わからない その他	36.4	4.5	13.6
< 年齢別 >			
18歳・19歳	59.0	2.6	7.7
20～29歳	55.7	8.9	7.9
30～39歳	28.1	7.0	5.5
40～49歳	13.0	6.5	6.5
50～59歳	6.0	5.2	7.9
60～64歳	3.4	10.3	4.3
65歳以上	0.6	11.6	10.6
< 地域別 >			
名古屋地域	14.7	7.0	8.5
尾張地域	16.4	8.8	7.8
西三河地域	18.3	10.2	6.0
東三河地域	11.6	8.2	10.9
< 職業別 >			
自営業	6.6	7.5	10.4
勤め人	18.8	8.1	7.3
無職	15.1	8.9	8.0

(6) 補助犬に関する認識

「補助犬は、社会のマナーを守れるよう特別な訓練を受け、認定されている」が 84.7%

問 10 《問 8 で、「1」～「3」の補助犬の役割を知っていると答えた方にお聞きします。》
あなたが補助犬について知っていることは何ですか。【〇は複数可】



補助犬に関する認識について、「補助犬は、社会のマナーを守れるよう特別な訓練を受け、認定されている」と答えた人の割合が 84.7%と最も高く、続いて「公共施設を始め、飲食店・病院・宿泊施設など不特定多数の人が利用する施設等では、補助犬の同伴を受け入れることが義務付けられている」(38.9%)、「補助犬は、利用者によって衛生面や行動の管理が行われている」(36.6%)の順となっている。

補助犬に関する認識(性別、年齢別、地域別、職業別)

補助犬は、利用者によって衛生面や行動の管理が行われている (9%)

補助犬は、社会のマナーを守るよう特別な訓練を受け、認定されている

公共施設を始め、飲食店・病院・宿泊施設など不特定多数の人が利用する施設等では、補助犬の同伴を受け入れることが義務付けられている

性別	84.5	36.5	32.0
男	84.5	36.5	32.0
女	85.1	41.5	40.5
答えたくない わからない その他	86.4	18.2	36.4
年齢別			
18歳・19歳	74.4	43.6	23.1
20～29歳	88.2	37.9	32.0
30～39歳	87.4	39.7	32.2
40～49歳	86.6	41.2	34.0
50～59歳	86.1	36.1	40.1
60～64歳	82.8	39.7	44.0
65歳以上	82.2	39.0	39.6
地域別			
名古屋地域	85.6	43.8	42.0
尾張地域	85.2	38.9	34.8
西三河地域	84.4	36.6	35.4
東三河地域	81.6	31.3	29.3
職業別			
自営業	86.8	42.5	40.6
勤め人	86.0	38.3	37.7
無職	84.2	40.1	34.2

補助犬には表示をつけることが義務付けられており、ペットと違うことが一目で分かる

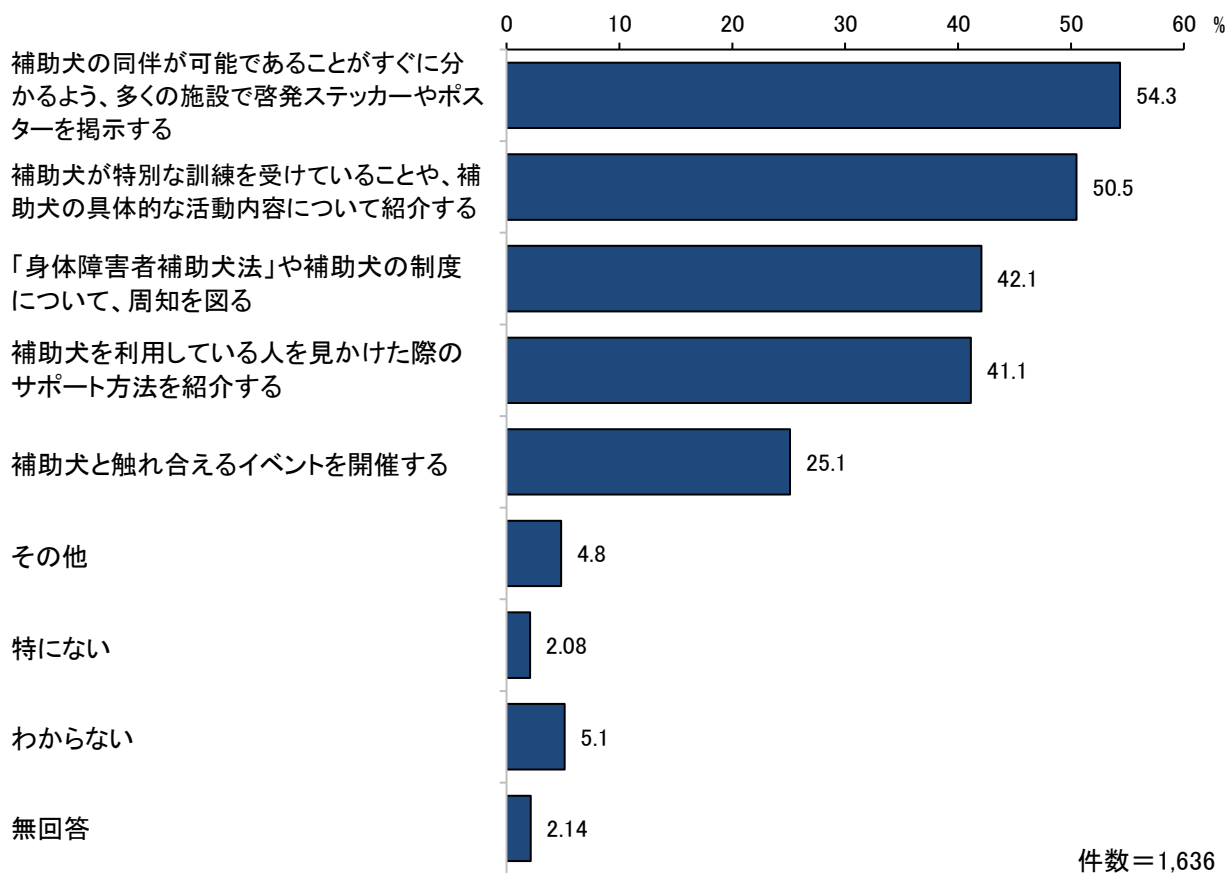
どれも知らない

性別	27.7	4.8
男	27.7	4.8
女	40.7	2.1
答えたくない わからない その他	50.0	0
年齢別		
18歳・19歳	33.3	5.1
20～29歳	40.4	4.4
30～39歳	36.7	2.5
40～49歳	33.2	3.4
50～59歳	32.5	3.2
60～64歳	32.8	3.4
65歳以上	35.2	2.8
地域別		
名古屋地域	39.8	4.2
尾張地域	33.8	2.9
西三河地域	34.5	2.4
東三河地域	25.9	3.4
職業別		
自営業	29.2	1.9
勤め人	34.8	4.0
無職	37.1	2.0

(7) 補助犬の理解促進のために効果的だと思う啓発

「補助犬の同伴が可能であることがすぐに分かるよう、多くの施設で啓発ステッカーやポスターを掲示する」が 54.3%

問 11 補助犬について社会全体の理解を促進していくために、あなたは、どのような啓発が効果的だと思いますか。【〇は複数可】



補助犬の理解促進のために効果的だと思う啓発について、「補助犬の同伴が可能であることがすぐに分かるよう、多くの施設で啓発ステッカーやポスターを掲示する」と答えた人の割合が 54.3%と最も高く、続いて「補助犬が特別な訓練を受けていることや、補助犬の具体的な活動内容について紹介する」(50.5%)、「『身体障害者補助犬法』や補助犬の制度について、周知を図る」(42.1%)の順となっている。

補助犬の理解促進のために効果的だと思う啓発(性別、年齢別、地域別、職業別)

(%)

	補助犬の同伴が可能であることが すぐに分かるよう、多くの施設で啓 発ステッカーやポスターを掲示する	補助犬が特別な訓練を受けてい ることや、補助犬の具体的な活動 内容について紹介する	「身体障害者補助犬法」や補助犬 の制度について、周知を図る
< 性別 >			
男 性	48.5	47.1	42.6
女 性	59.5	54.1	41.7
答えたくない わからない その他	52.0	32.0	52.0
< 年齢別 >			
18歳・19歳	42.5	32.5	25.0
20～29歳	52.6	30.8	39.8
30～39歳	46.0	50.0	45.5
40～49歳	60.0	52.6	44.8
50～59歳	57.4	51.2	39.1
60～64歳	59.7	52.1	42.9
65歳以上	54.1	58.7	43.4
< 地域別 >			
名古屋地域	59.5	52.0	46.3
尾張地域	52.9	50.0	39.3
西三河地域	52.8	52.5	40.6
東三河地域	50.0	45.4	45.4
< 職業別 >			
自営業	47.7	44.1	38.7
勤め人	56.4	51.8	43.5
無職	54.9	51.1	41.2

	補助犬を利用している人を見かけ た際のサポート方法を紹介する	補助犬と触れ合えるイベントを開 催する
< 性別 >		
男 性	33.7	23.4
女 性	47.7	26.5
答えたくない わからない その他	32.0	24.0
< 年齢別 >		
18歳・19歳	27.5	22.5
20～29歳	37.9	31.3
30～39歳	46.0	30.2
40～49歳	44.4	23.3
50～59歳	43.0	22.3
60～64歳	42.9	22.7
65歳以上	39.0	23.6
< 地域別 >		
名古屋地域	44.6	24.7
尾張地域	42.0	25.1
西三河地域	37.7	27.2
東三河地域	35.5	23.0
< 職業別 >		
自営業	36.0	22.5
勤め人	43.6	26.5
無職	40.7	24.2